

## 植樹専門委員会の検討状況について

これまでの審議状況等(第2回専門委員会:11月26日開催)

(審議事項)

○天皇皇后両陛下による植樹行事の樹種選定について

(主な意見)

- ・藩政時代の「七木の制」など、歴史的な経緯も踏まえ、建築用材や伝統工芸品等に利活用される樹種を選定。
- ・先進国で初めて世界農業遺産に認定された能登の里山・里海をはじめ、里山の活性化に取り組む本県の姿をアピールできる樹種を選定。
- ・長い海岸線を有する本県の特徴を踏まえた樹種を選定。
- ・学術的に貴重な樹種に加え、国天然記念物となっている樹種を選定。
- ・天皇陛下には、本県の歴史や経済と関わりの深い樹種、皇后陛下には、花実のある樹種を選定。

【参考：植樹専門委員会委員名簿】

役職	氏名	所属・役職
委員長	柳井 清治	石川県立大学学長補佐教授
委員	石端 勇夫	石川県山林種苗協同組合理事長
委員	大野 長一郎	石川県木竹炭生産組合連合会理事
委員	前越 康隆	石川県森林組合連合会代表理事専務
委員	八神 徳彦	石川県農林総合研究センター 林業試験場副場長
委員	安中 喜与美	樹木医(株式会社 立花造園)

(50音順)